

45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症

P10

■ 重症度分類に関する事項

3度	血管炎により、 <u>不可逆的な臓器障害</u> (※2) ないし合併症を有し、しばしば再燃により入院または入院に準じた免疫抑制療法を必要とし、日常生活（家庭生活や社会生活）に支障をきたす患者
4度	血管炎により、 <u>生命予後に深く関与する不可逆的な臓器障害</u> (※3) ないし重篤な合併症（重症感染症など）を有し、強力な免疫抑制療法と臓器障害、合併症に対して、1か月以上の入院治療を必要とし、日常生活（家庭生活や社会生活）に大きな支障をきたし、しばしば介助を必要とする患者。
5度	血管炎症状による <u>生命維持に重要な臓器の不可逆的な臓器障害</u> (※3) と重篤な合併症（重症感染症、DIC など）を伴い、原則として常時入院治療による厳重な治療管理と日常生活に絶えざる介助を必要とする患者。これには、人工透析、在宅酸素療法、経管栄養などの治療を必要とする患者も含まれる。

当疾病は「3度以上」が対象です。
臨床調査個人票に臓器障害を示す項目がありませんので、特記事項等に該当する病状について記載をお願いします。

併せて、入院または入院に準じた免疫抑制療法等の治療状況や日常生活への支障の詳細も記載してください。

※2：不可逆的な臓器障害

以下のいずれかを認めること

- 下気道の障害による呼吸不全 (PaO₂ 60Torr 未満)
- 血清クレアチニン値が 5.0～7.9mg/dL 程度の腎不全
- NYHA 3度の心不全徴候
- 脳血管障害
- 末梢神経障害による知覚異常および運動障害
- 消化管出血
- 手指・足趾の壊疽

※3：生命予後に深く関与する不可逆的な臓器障害

以下のいずれかを認めること

- 在宅酸素療法が必要な場合
- 血清クレアチニン値が 8.0mg/dL 以上の腎不全
- NYHA 4度の心不全徴候
- 脳血管障害による完全片麻痺（筋力 2 以下）
- 末梢神経障害による筋力全廃（筋力 2 以下）
- 腸管穿孔
- 切断が必要な手指・足趾の壊疽